

INTERNSHIP  
未来の自分を  
発見!

中部地方整備局  
インターンシップ体験

# みなさんへ

中部地方整備局のインターンシップは、国家公務員として「中部の暮らし・未来を支える仕事」に触れる特別な機会を提供しています。この冊子では、インターンシップを通じて学び体験できる内容の一部をご紹介します。

私たちは、地域の安全や人々の暮らしを守るために、河川やダム、道路や橋などのインフラを計画し、管理する役割を担っています。この仕事には、ゼネコン（建設会社）やコンサル（建設コンサルタント会社）といった民間企業との協力が欠かせません。

公務員は地域全体の利益を考えながら事業を企画し、計画を立て、「全体を指揮する仕事」を担っています。次に、建設コンサルタントは専門知識を活かして様々な調査・測量や設計などを行います。そして、ゼネコンは現場で工事を進め、計画を実際の形にする役割を果たします。これらの仕事が力を合わせることで、地域を支えるインフラが完成します。インターンシップでは、公務員として全体をまとめる視点を体験できるだけでなく、ゼネコンや建設コンサルタントと連携した仕事にも触れることができます。

## ■事業の流れ



デスクワークや現場でのリアルな体験を通じて、これからの自分の可能性を広げてみませんか？公務員の仕事を深く知ることはもちろん、建設業界全体の役割やつながりについてもきっと理解が深まります。

ぜひ、中部地方整備局のインターンシップに参加して、自分の将来を考える一歩を踏み出してください。みなさんのご応募を、心よりお待ちしております！

**Point 1** 1日就業体験から1週間以上のインターンシップまでご希望の期間に合わせて実施します。

**Point 2** 管内どの事務所でも実施します。

まずは、下記連絡先までお問い合わせください！！

**国土交通省中部地方整備局**

企画部企画課 採用担当

☎0800-500-3166(通話無料) ✉cbr-kikaku@mlit.go.jp

インターンシップ詳細URL:

<https://www.cbr.mlit.go.jp/recruitment/internship/index.htm>

## 目次

管内事務所位置図 .....	03
カリキュラムの紹介 .....	05~15
インターンシップの1日 .....	16
X投稿の紹介 .....	17
インターン募集の案内 .....	18

管内どの事務所でも  
インターシップを  
実施します!

お住まい近くの  
事務所が  
きっと見つかる!?

## 管内事務所位置図

### 岐阜県

- ① 木曾川上流河川事務所
- ② 越美山系砂防事務所
- ③ 新丸山ダム工事事務所
- ④ 木曾川水系ダム統合管理事務所
- ⑤ 岐阜国道事務所
- ⑥ 高山国道事務所
- ⑦ 多治見砂防国道事務所

### 三重県

- ⑧ 木曾川下流河川事務所
- ⑨ 蓮ダム管理所
- ⑩ 紀勢国道事務所
- ⑪ 北勢国道事務所
- ⑫ 三重河川国道事務所
- ⑬ 四日市港湾事務所

### 静岡県

- ⑭ 静岡河川事務所
- ⑮ 富士砂防事務所
- ⑯ 長島ダム管理所
- ⑰ 天竜川ダム再編工事事務所
- ⑱ 静岡国道事務所
- ⑲ 沼津河川国道事務所
- ⑳ 浜松河川国道事務所
- ㉑ 清水港湾事務所
- ㉒ 静岡営繕事務所

### 長野県

- ㉓ 天竜川上流河川事務所
- ㉔ 天竜川ダム統合管理事務所
- ㉕ 飯田国道事務所

### 愛知県

- ㉖ 庄内川河川事務所
- ㉗ 豊橋河川事務所
- ㉘ 設楽ダム工事事務所
- ㉙ 矢作ダム管理所
- ㉚ 名古屋国道事務所
- ㉛ 愛知国道事務所
- ㉜ 名四国道事務所
- ㉝ 名古屋港湾事務所
- ㉞ 三河港湾事務所
- ㉟ 中部技術事務所
- ㊱ 中部道路メンテナンスセンター
- ㊲ 名古屋港湾空港技術調査事務所
- 中部地方整備局(本局)





どんなプロジェクトが行われているのか  
事務所のHPをチェックしよう

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kotsusyo/jimusyo.html>

インターンシップ  
カリキュラムの一部を  
ご紹介します!!

# インターンシップ カリキュラムの紹介

木曾三川公園施設の 現地確認・施設計画を実施	06
広報チームワークショップへの参加	07
同世代職員が同席・臨場する実業務を カリキュラムに設定	08
道路事業におけるルート検討体験	09
山間地域特有の道路防災対策や、 道路施設の維持管理を学ぶ	10
災害対策機械説明・操作体験	11
ドローン操作体験	12
事務所のトップと懇談	13
天竜川学習館かわらんべで 36 災害からの復興を経験者(館長)から学ぶ	14
VRを用いた 模擬点検実習と橋梁工事現場視察	15
とある事務所のインターンシップの1日	16

※過年度に行われた内容ですので、同内容の体験ができることを  
保証するものではありません。

## 木曽三川公園施設の 現地確認・施設計画を実施

### カリキュラムの 狙い

- 営繕部で行う施設計画の流れをインターン生と整備課若手職員とのグループで体験することで整備課若手職員の様々な考え方に触れつつ、業務の進め方、魅力を知ってもらいます。同時に孤立感・不安感の解消と、この職場で働くイメージを具体的に持ってもらうことを目的としています。



意見交換の様子

### ＼ 体験者の感想・様子 /

営繕部で実務を体験し、仕事内容と職場の雰囲気を知ることができました。また、業務内容だけでなく、仕事に必要なコミュニケーションや社会人としての考え方も学ぶことができ、大変感謝しております。（インターン生）

グループで本カリキュラムを行うことで他者の発想・考え方を知ることができた。また、業務の進め方も参考となり、今後に生かせると感じた。（若手職員）

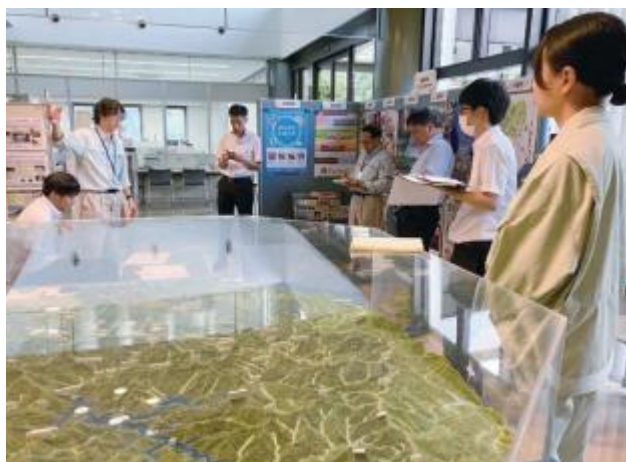
営繕部 整備課



## 広報チームワークショップへの参加

### カリキュラムの 狙い

- 広報チームは砂防事業を地域の方々に分かりやすく伝えていくことを目的に職員有志で活動中。
- ワークショップ形式での職員との意見交換により、事業広報の必要性を理解し、職場の雰囲気を知ってもらうことを目的としています。
- 令和6年は広報スペースのリニューアルに加わってもらい、「展示模型の配置は中央へ」、「来訪者の動線を意識して」等意見交換しながらリニューアルしました。「一緒に砂防事業の広報を考えていきましょう！」



模型の展示方法を議論

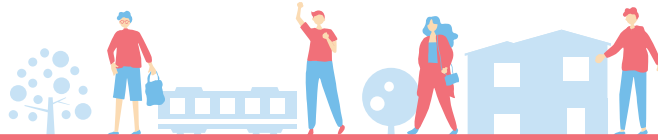


新しくなった広報スペース



## ＼ 体験者の感想・様子 /

多くの職員の意見を聞くことができ、また自らの意見も伝えることが出来ました。  
新しくなった広報スペースを見に、改めて事務所を訪問したいです。  
(インターン生)



## 同世代職員が同席・臨場する実業務を カリキュラムに設定

### カリキュラムの 狙い

- みなさんの知りたいことをお聞きし、カリキュラムを柔軟に変更します。
- 若手からベテランまで事務所の全職員で全力対応  
→特に同世代の職員は積極的に関わります。



高さ120メートル級の巨大な重力式コンクリートダムを支える基礎岩盤の国土交通省職員による検査に臨場



直轄河川の様子を知りたいとの要望を踏まえカリキュラムを変更、学校の先輩が働く河川事務所の出張所で交流時間をセット

## ＼ 体験者の感想・様子 /

自治体との打合せ、検査、安全パトロールなど実際の業務を体験し、仕事を知ることができてよかったです。  
(インターン生)

河川事務所の様子や各課の業務内容など知りたいと思っていたら、カリキュラムを設けていただきました。  
(インターン生)

自分の意見をハキハキと伝える方が多く、見習いたい。(インターン生)

コミュニケーション能力を高めることができました。(インターン生)

同い年の方や明るい方が、たくさん話してくれました。(インターン生)



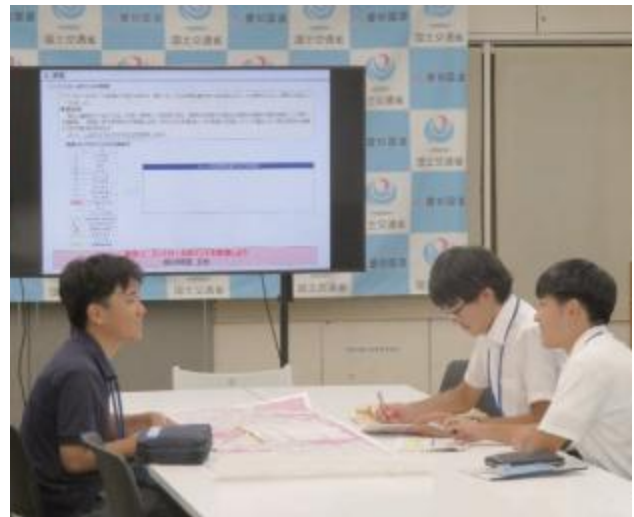
## 道路事業におけるルート検討体験

### カリキュラムの 狙い

- 道路を新しく建設する際は、計画の段階から様々な課題等を考慮しつつ、ルートを検討する必要があります。ルート検討体験を通して道路事業の流れを学べます。
- 長期にわたり地域の暮らしを支える道路づくりに、自らの意見を反映できる。そういった魅力を感じていただくことを目的としています。



現地を調査・確認の様子



ルート検討体験の様子

### ＼ 体験者の感想・様子 /

「ルート検討体験」は普段では絶対にできない体験であり、貴重な経験として得られたためとても満足した。講師の方々も親切にサポートしてくださり、スムーズなディスカッションができた。



## 山間地域特有の道路防災対策や、 道路施設の維持管理を学ぶ

### カリキュラムの 狙い

- 安全・安心な通行の確保にあたり、山間地域における道路の保全に必要な“落石防止”対策や、落石、雪崩から道路を守る“洞門(シェッド)の機能確保”対策を現地にて体験することで、地域特性に応じた道路維持管理の大切さや、やりがいを感じていただけます。



落石対策現場へモノレールで移動する様子



大堀平洞門にてプラスト作業を見学する様子

## ＼ 体験者の感想・様子 /

普段使っている道路等も維持、修繕によってより使いやすく工夫を行っていて、自分も将来そういった人々が長く利用できるような社会基盤に携われたら良いなと思いました。(インターン生)



## 災害対策機械説明・操作体験

### カリキュラムの 狙い

- 災害時に実際に現場に派遣する災害対策機械（排水ポンプ車・照明車・待機支援車）についての説明を聞き、実際に照明車を操作する体験を行います。
- 災害対策機械に触れていただくことにより、災害時に、どのような支援を行っているかを知っていただき理解を深めてもらいます。

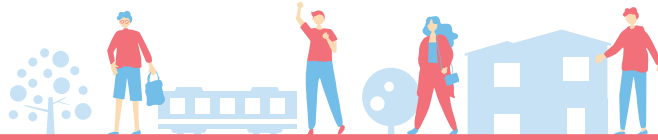


照明車操作体験の風景

### ＼ 体験者の感想・様子 /

災害対策機械を近くで見て、直接操作する機会はなかなかないので、貴重な経験となった。  
（インターン生）

災害発生時に排水ポンプ車や照明車が現場に派遣され、どのようなことをしているのか知ることができた。（インターン生）



## ドローン操作体験

### カリキュラムの 狙い

- ダム工事現場での進捗や説明資料作成にあたり使用しているドローンの操作を实际体験することにより、ダムではどういう工事が行われているかを視覚的に実感していただきます。
- 実際にドローン撮影をすることによりドローンでしか撮れないものを体験し、興味をもっていただきます。



ドローン操作の説明を受ける様子



ドローン操作体験の様子

## ＼ 体験者の感想・様子 /

ドローンを飛ばす際は、木などの障害物に気を付けなければならないのでドローン本体とカメラの両方を確認しながら撮影を行うことなどを知ることができ勉強になりました。（インターン生）

短い時間でしたがドローンの操作の上達が見えました。（若手職員）



## 事務所のトップと懇談

### カリキュラムの 狙い

- 各階層の職員と交わるとともに、事務所長とも懇談することで、組織全体としての親しみやすさ、雰囲気の良いを実感していただきます。
- 副所長との河川見学で地域への貢献を説明
- 係長と一緒に、オフィスで工事積算等の仕事体験
- 若手職員との昼食会で社会人生活の本音を聞く
- 経験豊かな事務所長が国交省の魅力を猛アピール。また、市や県との仕事内容の違いにプライベートの過ごし方等を含めて懇談します。



事務所長との懇談の様子



河川見学の様子



工事積算体験の様子

## ／ 体験者の感想・様子 ／

同じ公務員でも、やはり国はスケールの大きな仕事をしていることが実感できて良かった。(インターン生)

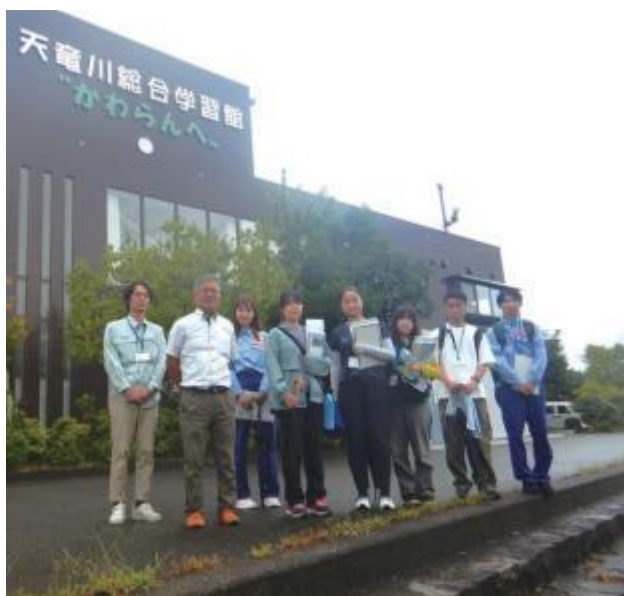
同じ学校の友人は、鉄道や電力関係の企業を志望している人が多い。それら企業に比べて、中部地整は仕事のイメージが分かりにくいところがあったので、今日の仕事体験は非常に役に立った。(インターン生)



## 天竜川学習館かわらんべで 36 災害からの復興を経験者(館長)から学ぶ

### カリキュラムの 狙い

- 36 災害からの復興を学ぶことで、事業の実施にあたり、国、県、地元自治体、住民が同じ目線で一体となって取り組むことの重要性を学んでいただきます。



館長(左から2人目)を交え記念写真



熱量のある体験談が聞けます

### ＼ 体験者の感想・様子 /

最初はバラバラだったが地域の方が一致団結したことで多くの人を動かし、事業を完了することができた。(中略) 砂防堰堤、ダム等の施設と同じくらいに地域の方々との交流が大切であると感じた。(インターン生)

かわらんべが今でも来場者が多く、住民のボランティア参加が盛んなのも、行政が一方的に進めてつくられたのではなく、住民を取り込んで進められてきたからであると思う。(インターン生)



## VRを用いた 模擬点検実習と橋梁工事現場視察

### カリキュラムの 狙い

- VRを用いて点検方法について事前学習を行い、実現場で損傷状況を把握します。
- 道路に掛かる橋では定期的に点検を行い、損傷があれば補修を行っていく一連の流れを理解し、維持管理の重要性を認識していただきます。



VRを用いた模擬点検

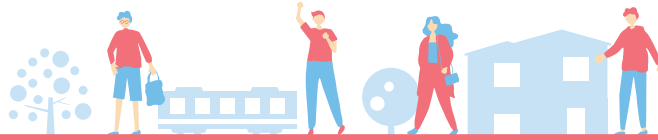


実現場で損傷状況を把握

### ／ 体験者の感想・様子 ／

今まで教科書で見ただけだった知識が、現場に出ることでより深いものとなる貴重な体験でした。  
(インターン生)

様々な現場・事務所へ行くことができ、インターン先がこちらで本当に良かったです。  
(インターン生)



## とある事務所のインターンシップの1日

8:30 出勤

8:30 デスクワーク  
工事関係者を交えて打ち合わせ



10:00 工事現場  
砂防えん堤の建設現場で  
安全に作業が行われているかチェック



12:00 昼食  
地域の推しグルメを探してランチ



13:00 要人案内  
県知事に河川事業をPRする事務所長に同行  
前日の下見で撮影アングルもバッチリ!



16:30 レポート作成

17:15 退勤 by 沼津河川国道事務所

9:15 出勤

9:15 事業の概要説明  
VR(仮想空間)を活用して設計内容を確認



12:00 昼食  
若手職員OB/OGとランチ会



13:00 工事現場  
道路の建設現場で  
橋梁工事の進み具合を確認



15:00 若手意見交換会  
国家公務員の仕事の魅力ややりがい、入局のきっかけなど若手職員にいろいろ質問!



17:00 レポート作成

18:00 退勤 by 愛知国道事務所

# SNSでチェック! インターンシップ体験談!!



もっと中部地整を知りたい人はこちら



X



Instagram

※過年度に行われた内容ですので、同内容の体験ができることを保証するものではありません。



国土交通省中部地方整備局



エントリー締切  
**6/12**金  
学年・学部学科は  
不問です。

期間 **7月** ~ **9月**

# インターンシップ受付中

**内容** 技術系職員※としての就業体験実習です。  
※土木、デジタル・電気・電子、機械、建築、物理、化学、農学、農業農村工学、林学

**対象** 高校、高等専門学校、大学  
(大学院含む)の生徒・学生

インターンシップを希望される学生のみなさん、ご担当者様へ

就業体験実習は、所属する学校の推薦状が必要です。インターンシップを希望される場合は、学校を通じて申し込み手続きを行ってください。

※夏季以外のインターンシップについても、2月までは随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

詳細は  
こちら!



インターンシップHP  
(応募方法・実習内容)

国土交通省中部地方整備局

企画部企画課 インターンシップ担当

☎0800-500-3166 (通話無料) ✉cbr-kikaku@mliit.go.jp

●本イベントは、採用選考活動の一環として行われるものではありません。



採用Instagram

★2025年度から一般職教養区分が  
新設されました!  
詳しくはQRコードをチェック!

(人事院HP)





インターンに参加する前後のリアルな声を聞いてみました

# 中部地方整備局インターン

Before After

## Before

県や市の仕事とは何が違うの?そもそも仕事の規模感がどの程度なのかわからない…

## After

同じ公務員でも、やはり国はスケールの大きな仕事をしていることが実感できて良かった。



国の規模だからこそ  
できることがある

## Before

民間志望の友人が多くて、公務員の仕事のことを気軽に聞ける相手がないから、進路を考えるうえでの判断材料が足りない…

## After

働いている方に直接質問ができ、民間企業と仕事似ているところ、違うところを体験のなかで知ることができました!

働いている方から  
リアルな現場の声が  
聞けた



## Before

いろんなところを飛び回っていて現場に毎日出張していそう。1日のスケジュールの想像がつかない…

## After

自治体や企業との打合せ、検査、安全パトロールなど実際の業務を体験し、1日の仕事の流れを知ることができ、より明確なイメージができました!!

一日の仕事の流れを  
理解できた



## Before

国土交通省の仕事って厳しくてお堅いイメージ……

## After


もちろん仕事は難しそうですが、職場の皆さんは体験前に想像していたよりも温かくて和やかな雰囲気でお仕事をしていて、イメージが変わりました!

「厳しい」「お堅い」  
そんなイメージとは  
全然違う





まんなカメ

 **国土交通省**  
**中部地方整備局**



まんなカメ